

Cisco Public

スマートビルディングテクノロジーと
ハイブリッドワークソリューション

ハイブリッドワーク オフィス設計ガイド カジュアルハドルルーム

オープン



カジュアルハドルルーム

本資料の概要 と目的

この資料の目的は、臨時や略式の打ち合わせに使用できるハドルルームを効果的に設計するにあたっての指針を提供することです。*

この設計では空間のレイアウト、テクノロジー、オフィス什器などの設備類を組み合わせることで、その場にいる出席者にもリモートからの参加者にも使いやすい空間を演出します。

プロジェクトはお客様によって異なり、1つとして同じものではありません。そのため現場の設備チームや職場環境の設計者、建築技術者、空間デザイナー、IT部門の担当者、シスコ認定インテグレータなどに参加してもらうことが重要です。打ち合わせでは設計の細部について最終的に合意し、応用が利くかを確認し、現場に関する懸念点に対処することが共通の目標となります。考慮すべき事項は電気設備や機器、床伏図における部屋の向きと位置、部屋への行きやすさ、換気、雑音や外光、温度のような外部的な要素など、多岐にわたります。

* 図面等はあくまで参考情報として提供されたものであり、最終的なプランとは異なる場合があります。

部屋の特徴

定員3～4名の略式の打ち合わせ（ハドル）ルームは、リモートにも対応しており、同僚との簡易ミーティングを念頭に設計されています。

この空間設計に適したテクノロジーとして、2つの候補があります。1つは Webex Board Pro 55、もう1つは Webex Room Bar に55インチのディスプレイ1台を組み合わせたものです。どちらを選べばよいのかは、このスペースをどのような目的で使用するかによって変わります。ホワイトボード機能や画面表示に注釈を書き込める機能が必要な場合は、Board 55 Proの方をお勧めします。

サポートされているコラボレーション機能

| | Webex Pro 55 | Webex Room Bar |
|------------|-----------------|-------------------|
| 情報共有 | ✓ | ✓ |
| ブレインストーミング | ✓ | |
| チームビルディング | ✓ | ✓ |
| 意思決定 | ✓ | ✓ |

目次

| | |
|-----------------|----|
| 使用する主なシスコ製品の紹介 | 3 |
| 映像機器の取り付けオプション | 4 |
| 複合図 | 5 |
| 床伏図 | 6 |
| 天井伏図 | 7 |
| 部屋の立面図 | 8 |
| 防音処理 | 10 |
| 電源とデータ回線 | 11 |
| ネットワークの配線図 | 12 |
| 接続図 | 14 |
| IT/OTの推奨アーキテクチャ | 15 |
| ユーザー受け入れテストの依頼 | 16 |

使用する主なシスコ製品の紹介

カジュアルハドルルーム

オプション 1 : Webex Board Pro 55



Webex Board Pro 55
調整可能なマウント
器具を推奨

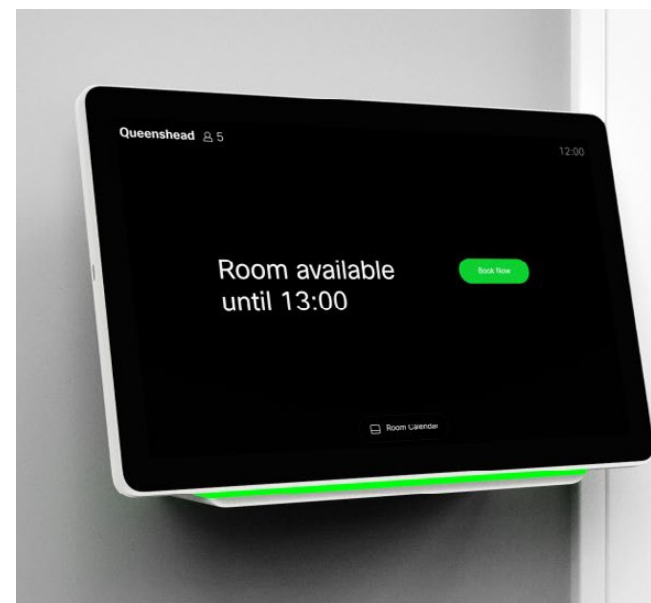
オプション 2 : Webex Room Bar



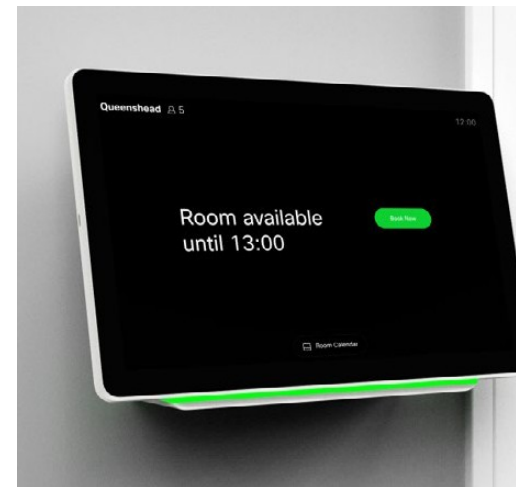
55 インチディスプレイ 1 台と
ディスプレイマウント
Samsung / LG



Webex Room Bar



Webex Room Navigator
壁面取り付けバージョン



Webex Room Navigator
壁面取り付けバージョン

Webex Room Navigator
テーブルスタンドバージョン



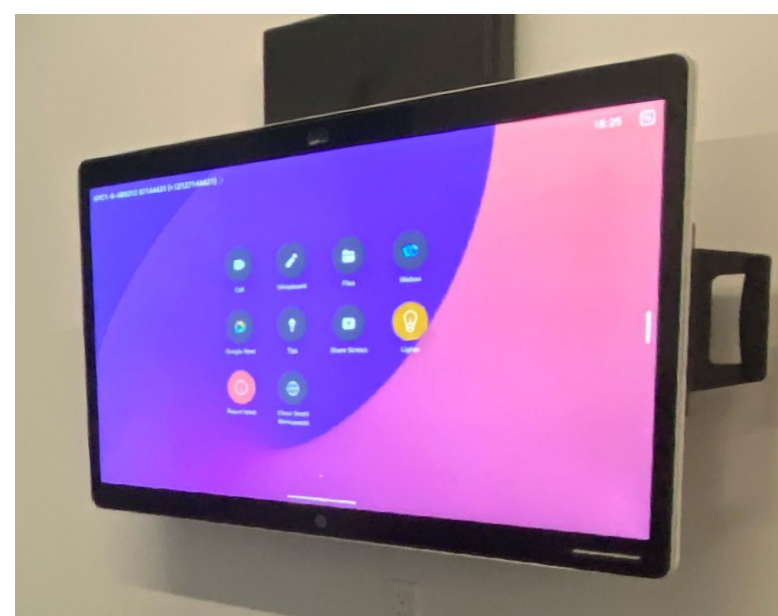
映像機器の取り付けオプション

カジュアルハドルルーム

選んだ機器によって変わる
取り付け方法。

Webex Board Pro 55

壁面が遮られている場合、手動式または電動式で調整できるマウント器具を採用することをお勧めします。それによりエンドユーザーは機器を立てて使うことも、座って使うこともできます。壁面が空いている場合は、壁とつなぐだけで済むフロアスタンドユニットもあります。立った姿勢でデバイスを使う場合は、シスコが用意している壁面取り付け用キットが最適です。



Webex Room Bar

Webex Room Bar にする場合、ディスプレイの高さは固定になります。そのため標準のディスプレイマウントが最適です。ただしその場合は壁面を遮るようにして、電気/データ系統の位置がディスプレイ背面に隠れる高さに取り付ける必要があります。電気/データ系統を隠すように取り付けられない、またはそれらの位置を移動させられない場合は、専門の A/V メーカーが扱っているような背の低いサイドボードを使えば壁にディスプレイを直接取り付ける必要がなくなります。



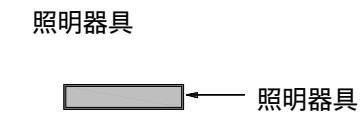
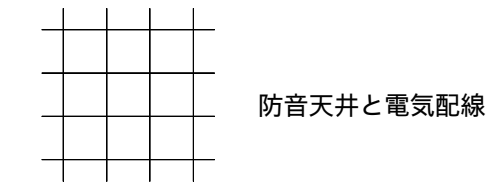
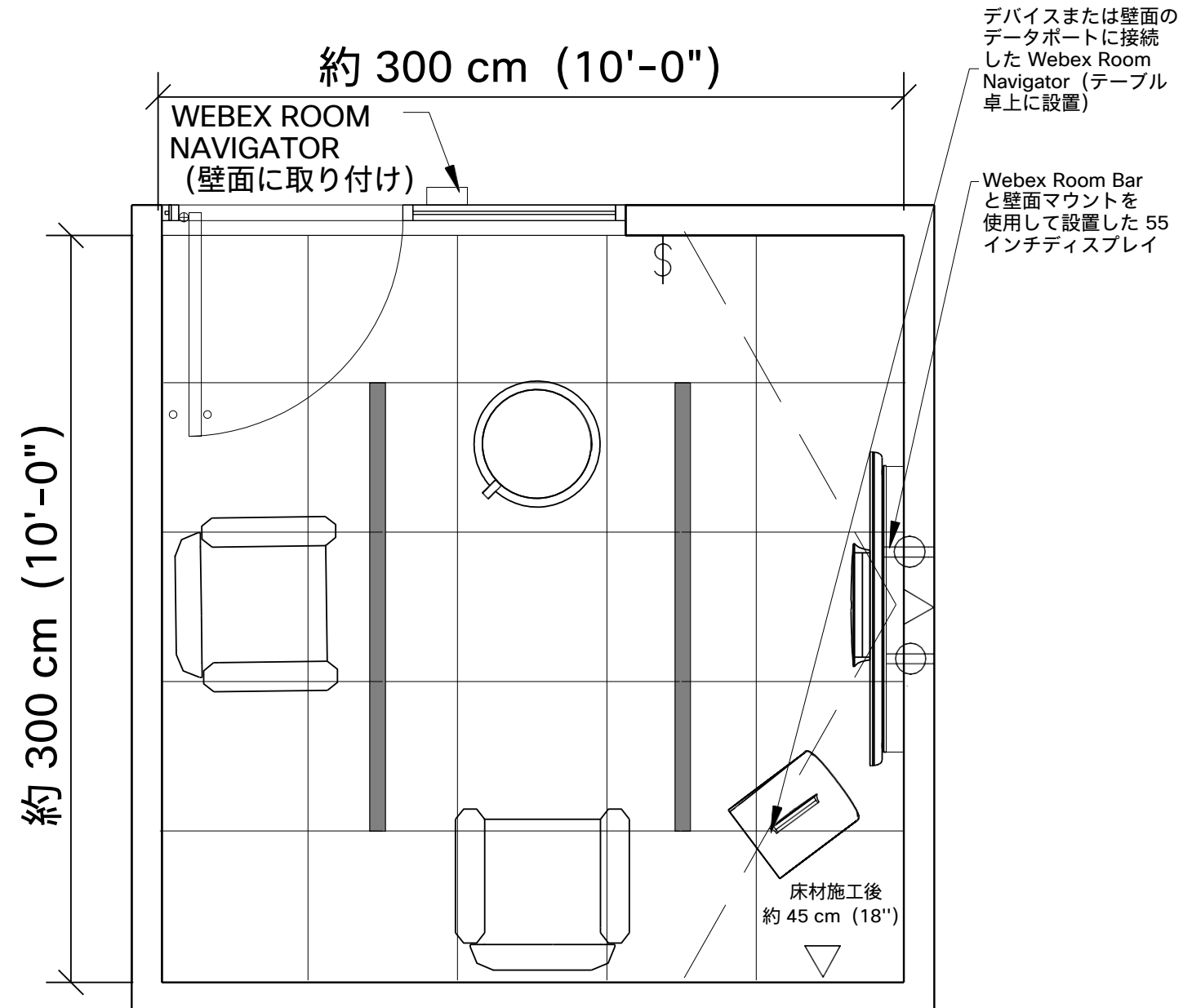
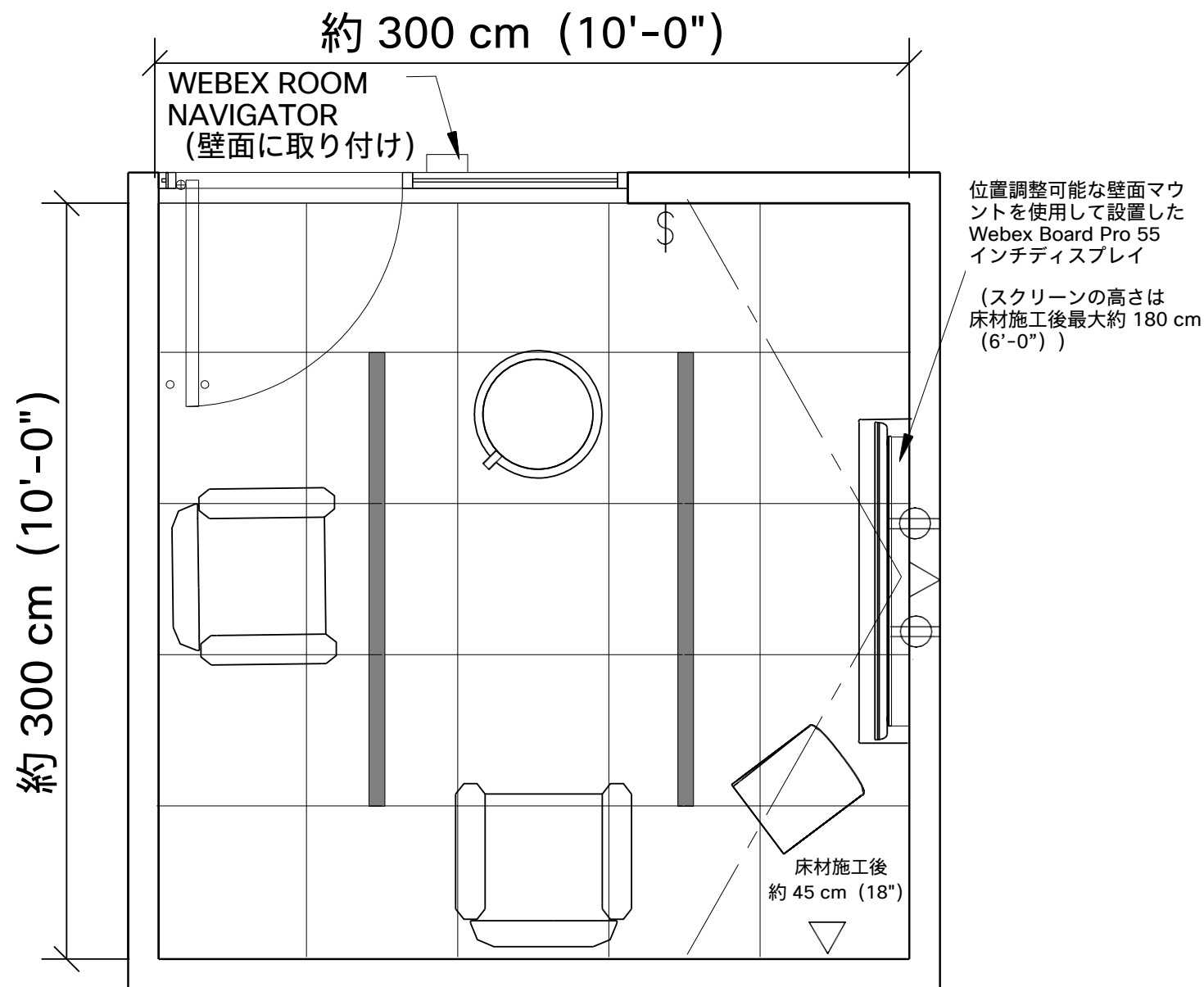
設計の詳細

複合図

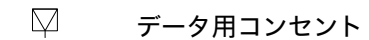
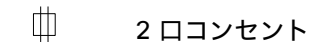
オプション 1 : Webex Board Pro 55

オプション 2 : Webex Room Bar

記号の意味

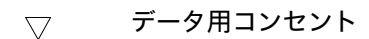
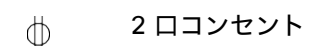


システムデスク取り付けデバイス



電力および通信系統

壁面取り付けデバイス

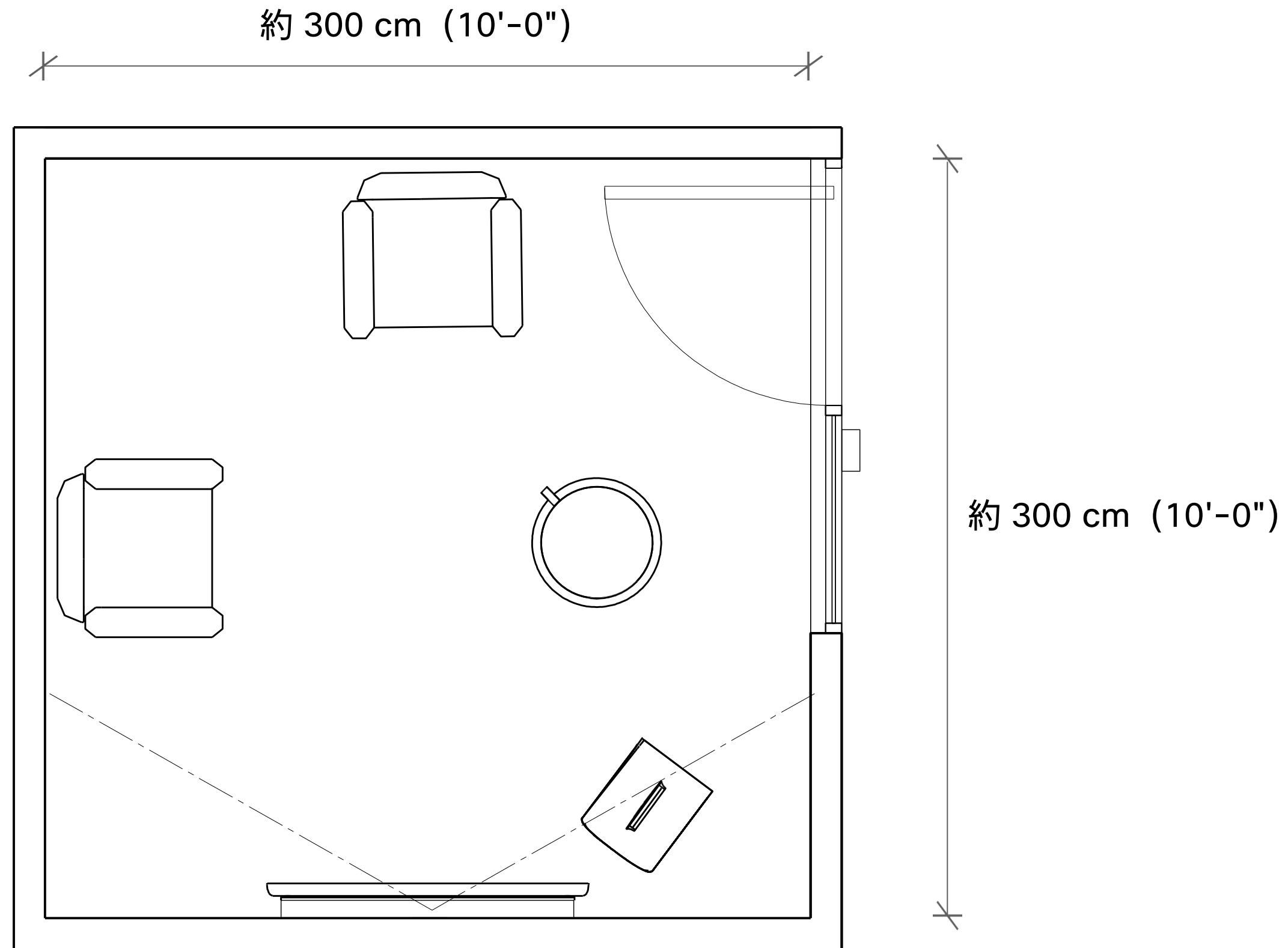


注：壁面取り付け型の設備およびデバイスの場合は、取り付け位置の壁がしっかりと隠れるようにしてください

設計の詳細

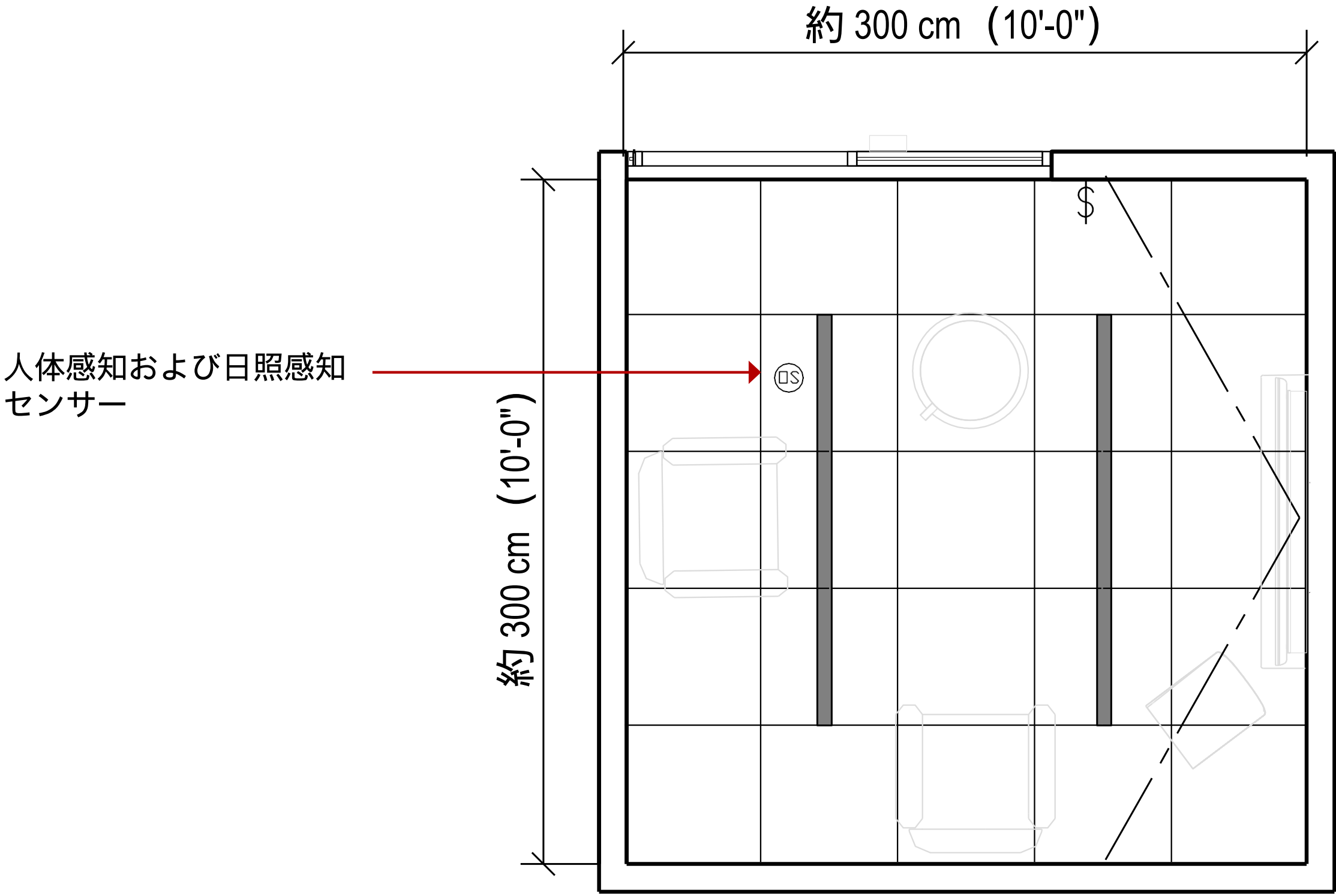
床伏図

設計図上の什器は空間の縮尺を示すために配置したものです。実際に使用する什器は、地域の特性や部屋の用途に応じて選んでください。

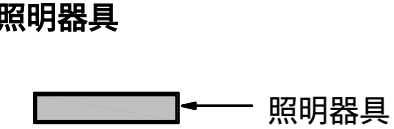
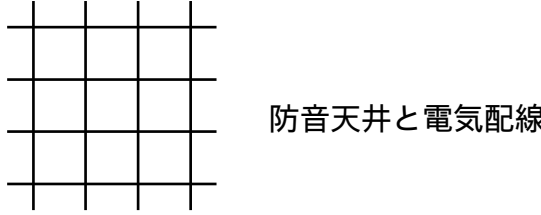


設計の詳細

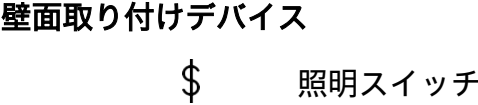
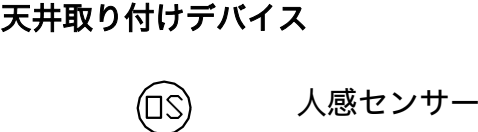
天井伏図



記号の意味



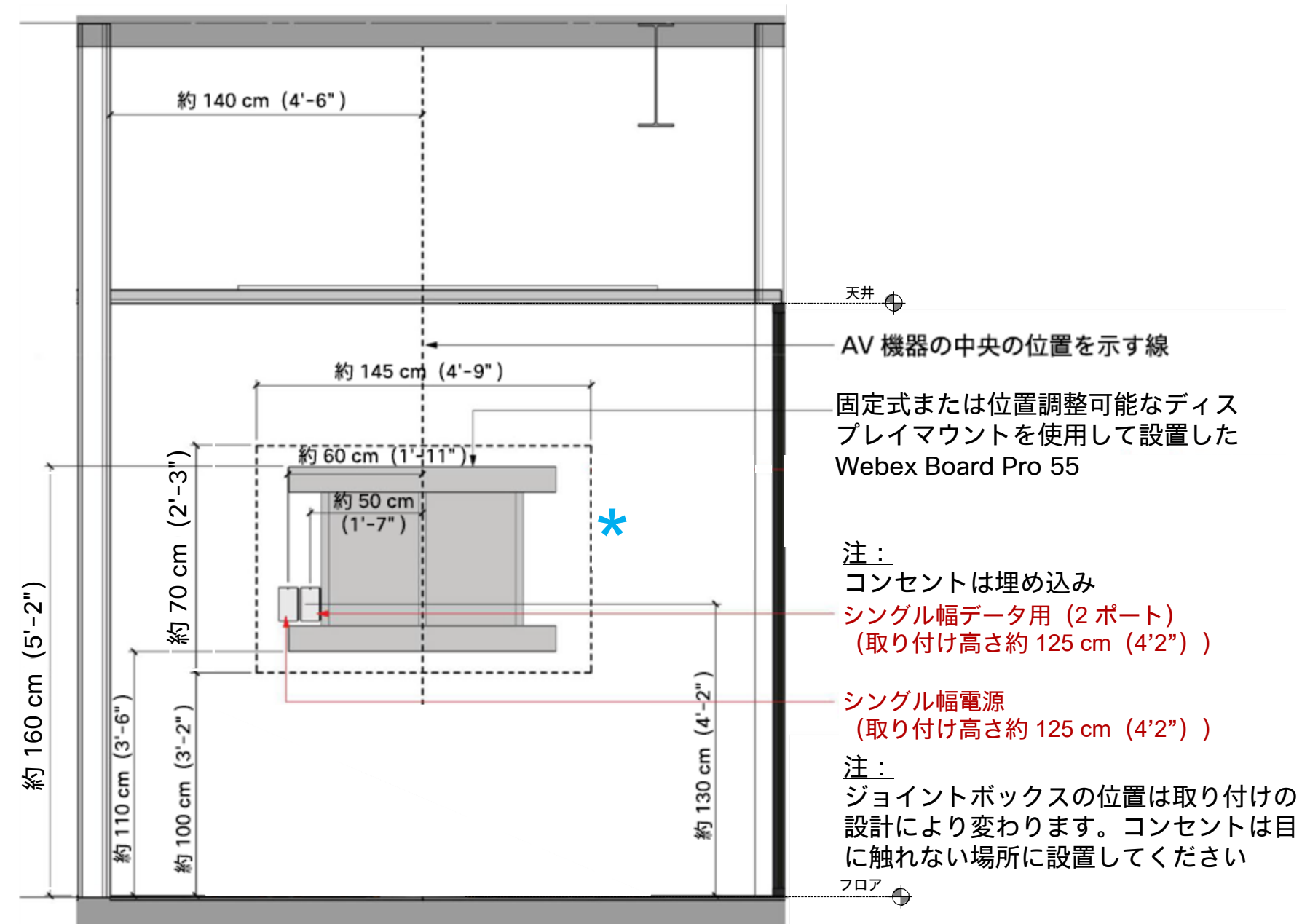
電力および通信系統



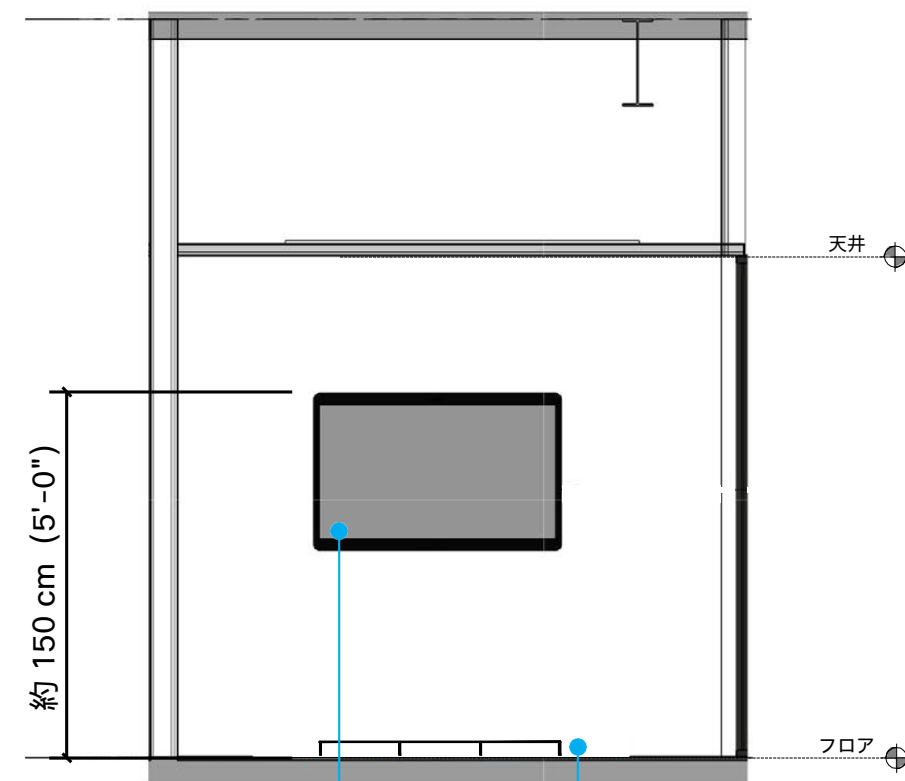
カジュアルハドルルームの立面図

Webex Board 55

配線立面図



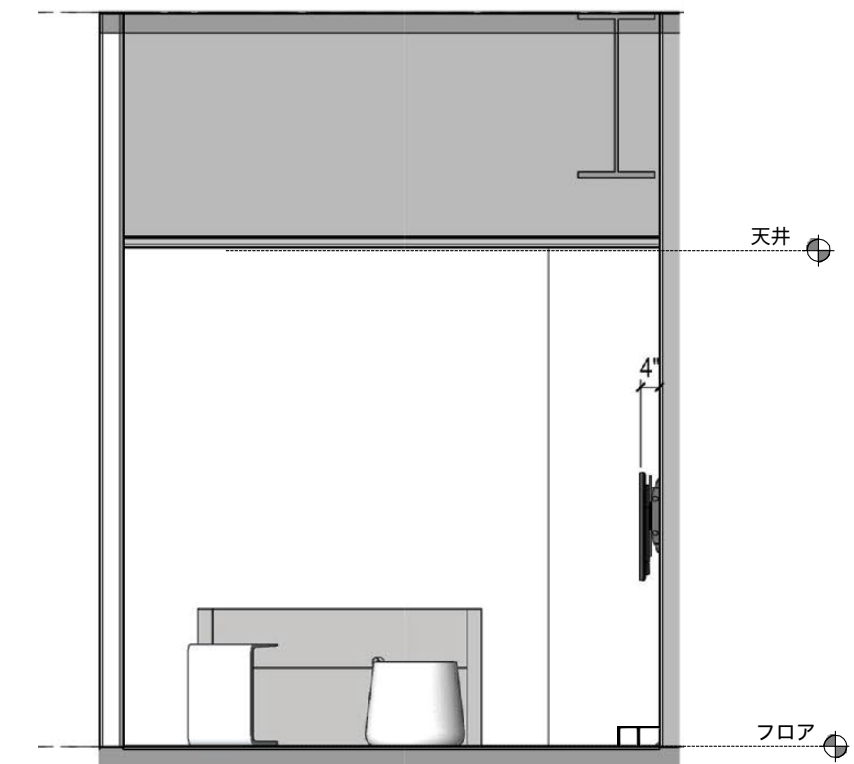
正面図



固定式または位置調整可能なディスプレイマウントを使用して設置した Webex Board Pro 55

使用する壁面マウントによっては、建築基準の定めによりデバイスを支えるレールが必要になる場合があります。

側面図

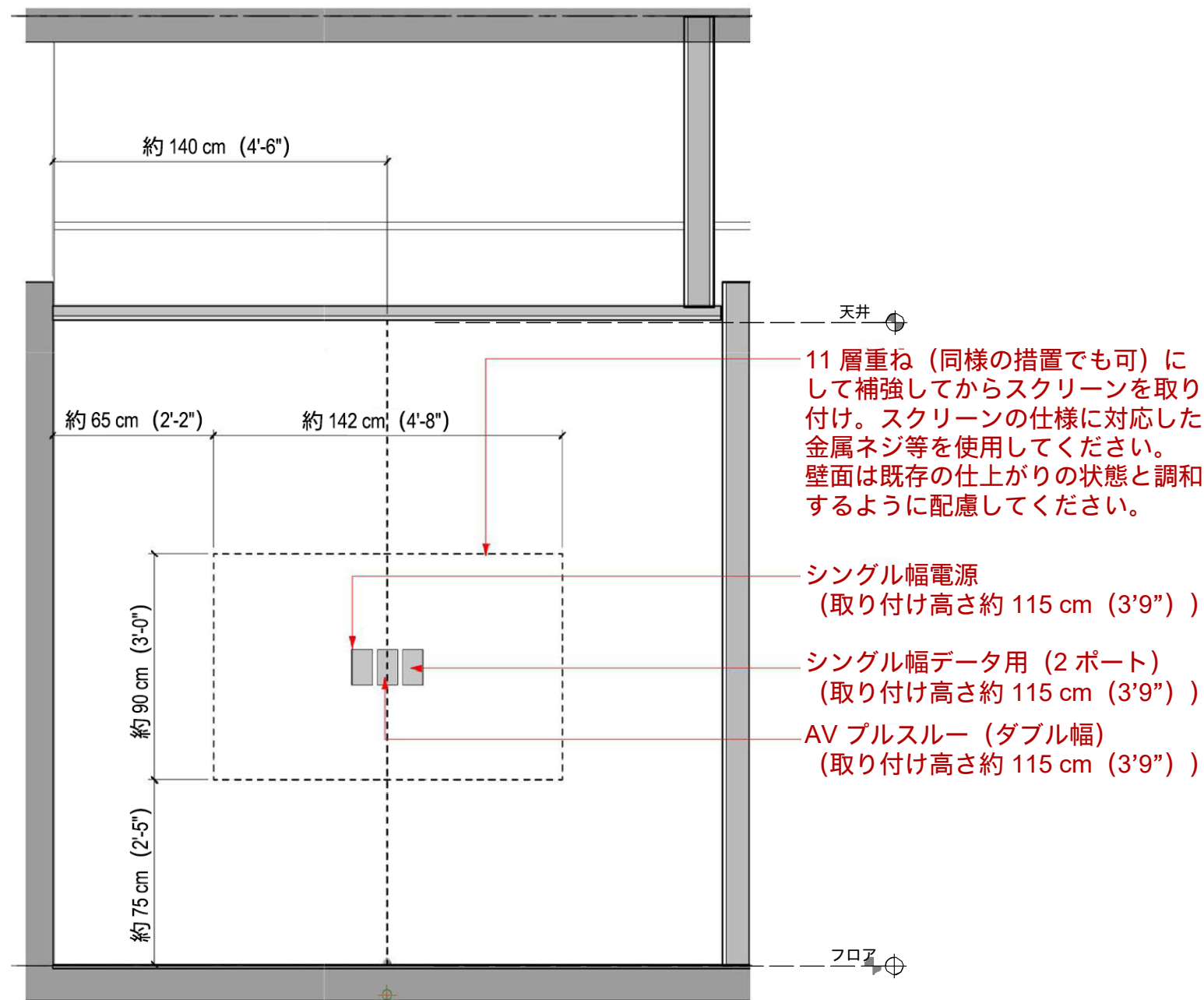


* 11層重ね (同様の措置でも可) にして補強してからスクリーンを取り付け。スクリーンの仕様に対応した金属ネジ等を使用してください。壁面は既存の仕上がりの状態と調和するように配慮してください。

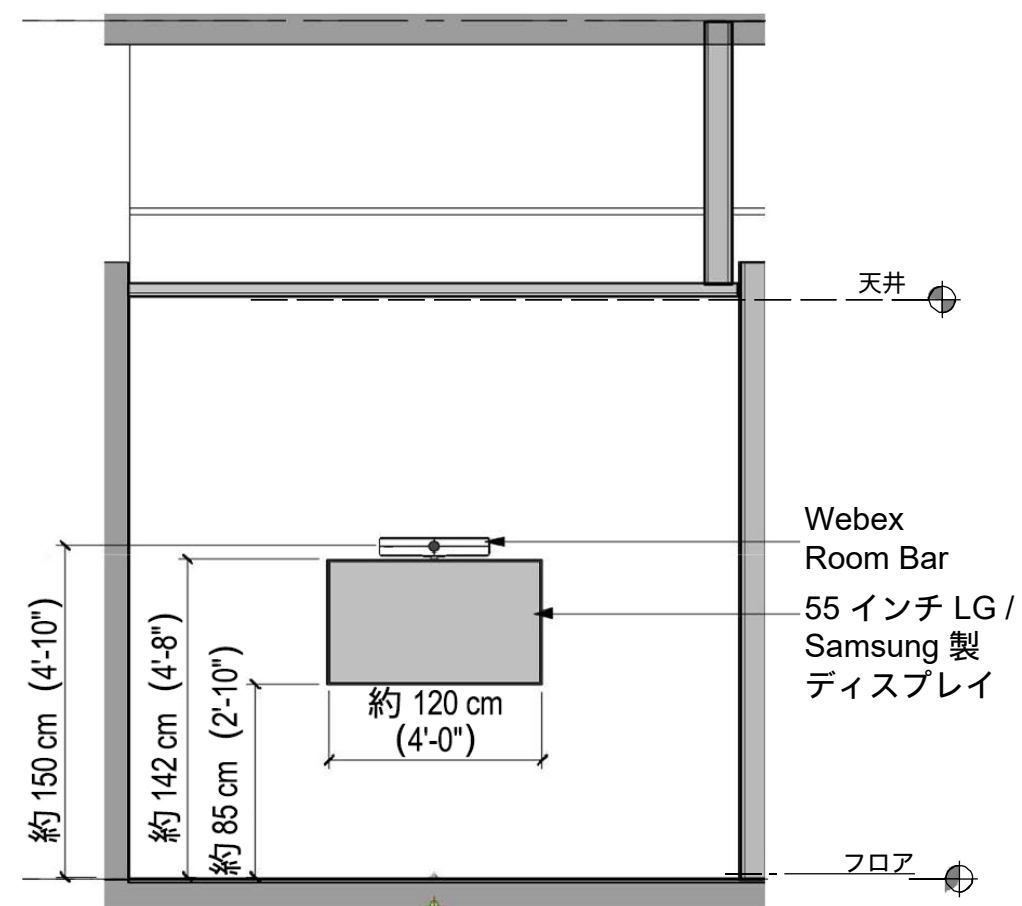
カジュアルハドルルームの立面図

Webex Room Bar

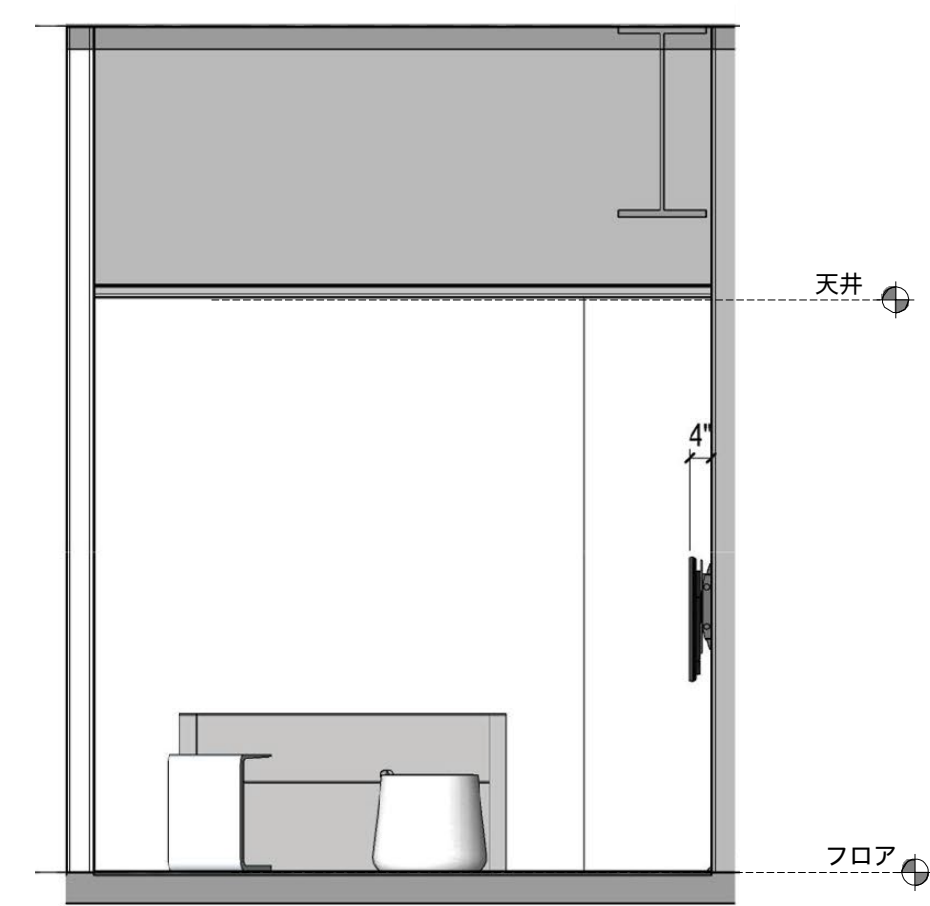
配線立面図



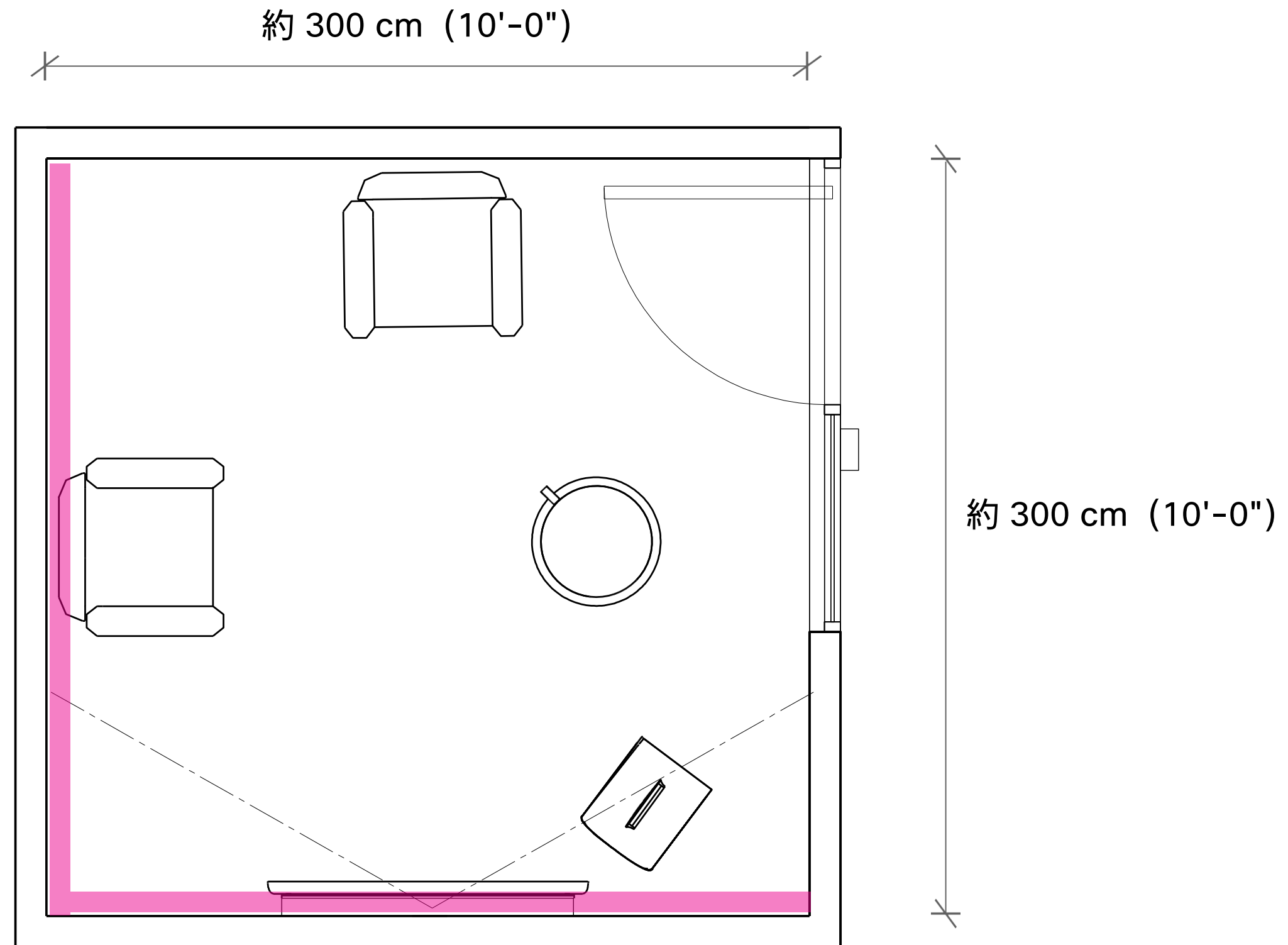
正面図

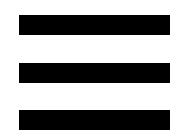


側面図



防音処理





電源とデータ回線

基本仕様

電源およびデータに関する要件はプロジェクトごとに確認が必要です。プロジェクトの当初の計画に盛り込まれていない場合も、映像機器の電源とデータ用の配線は用意してください。空間設計によってはドリルでの穴あけやフロアボックスは不要になります。

電源とデータ回線

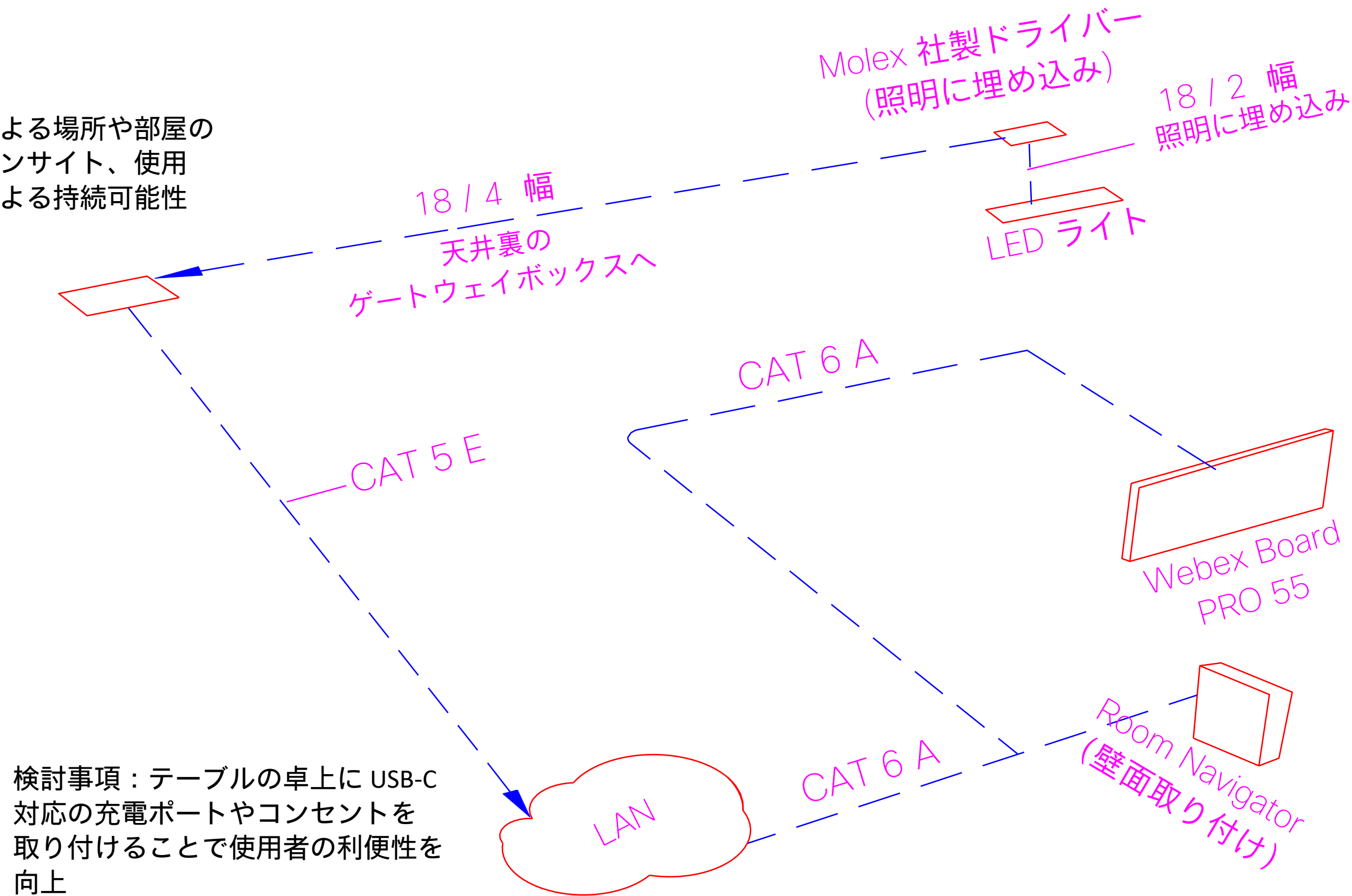
映像機器の背面の壁にデータ用コンセントと電源用コンセントを2口ずつ用意してください。本資料の規模の空間では、壁面コンセントの数はこれで十分です。オフィス家具メーカーによっては、特定の製品にコンセントを組み込んだタイプの家具を提供している場合があります。



ネットワークの配線図

Webex Board Pro 55

人感センサーによる場所や部屋の予約に役立つインサイト、使用電力の最適化による持続可能性目標の達成



LEED および持続可能性目標の達成に効果的な自動 PoE 照明

検討事項：テーブルの卓上に USB-C 対応の充電ポートやコンセントを取り付けることでユーザーの利便性を向上

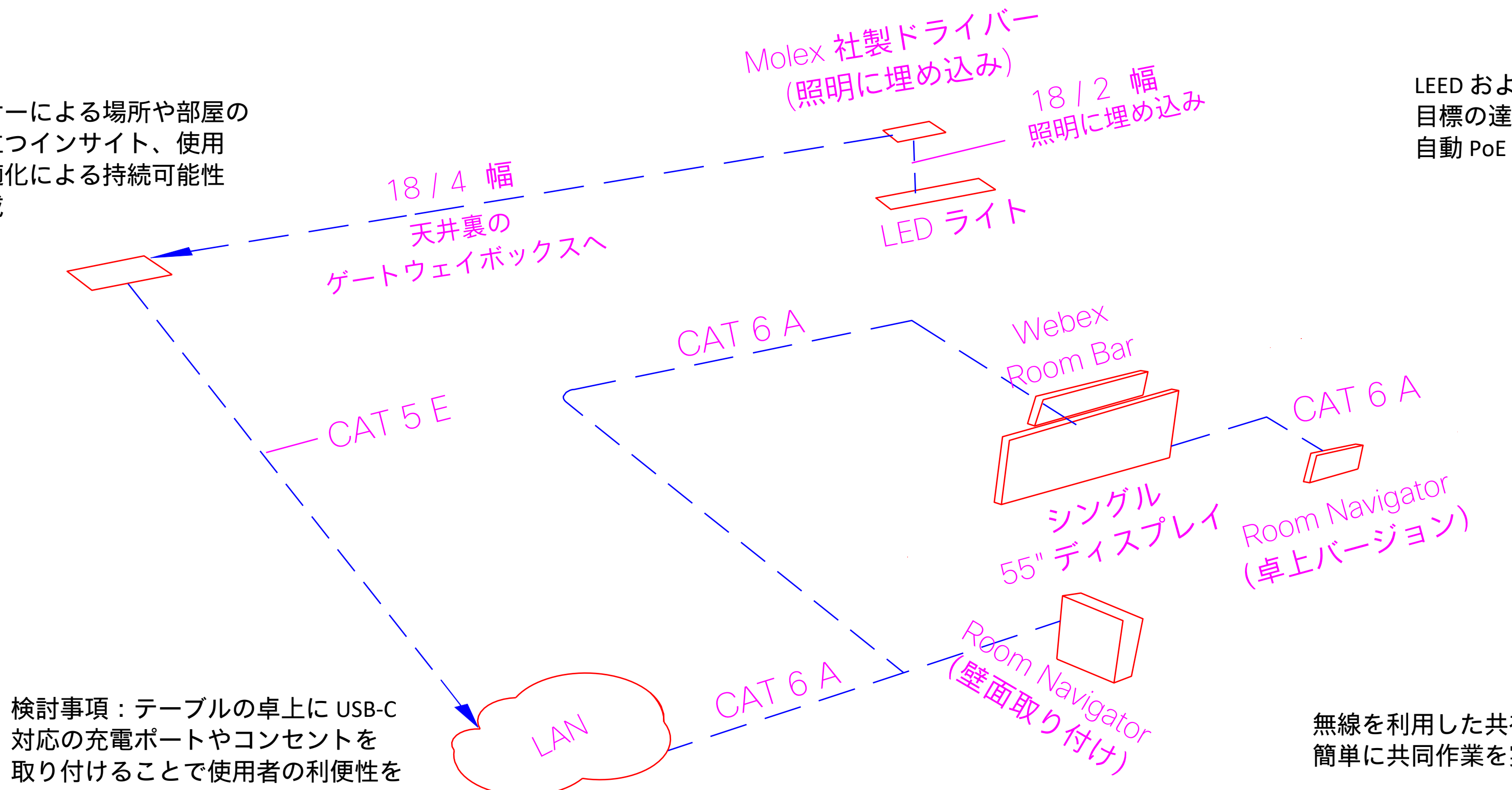
無線を利用した共有機能で簡単に共同作業を実現



ネットワークの配線図

Webex Room Bar

人感センサーによる場所や部屋の予約に役立つインサイト、使用電力の最適化による持続可能性目標の達成



LEED および持続可能性目標の達成に効果的な自動 PoE 照明

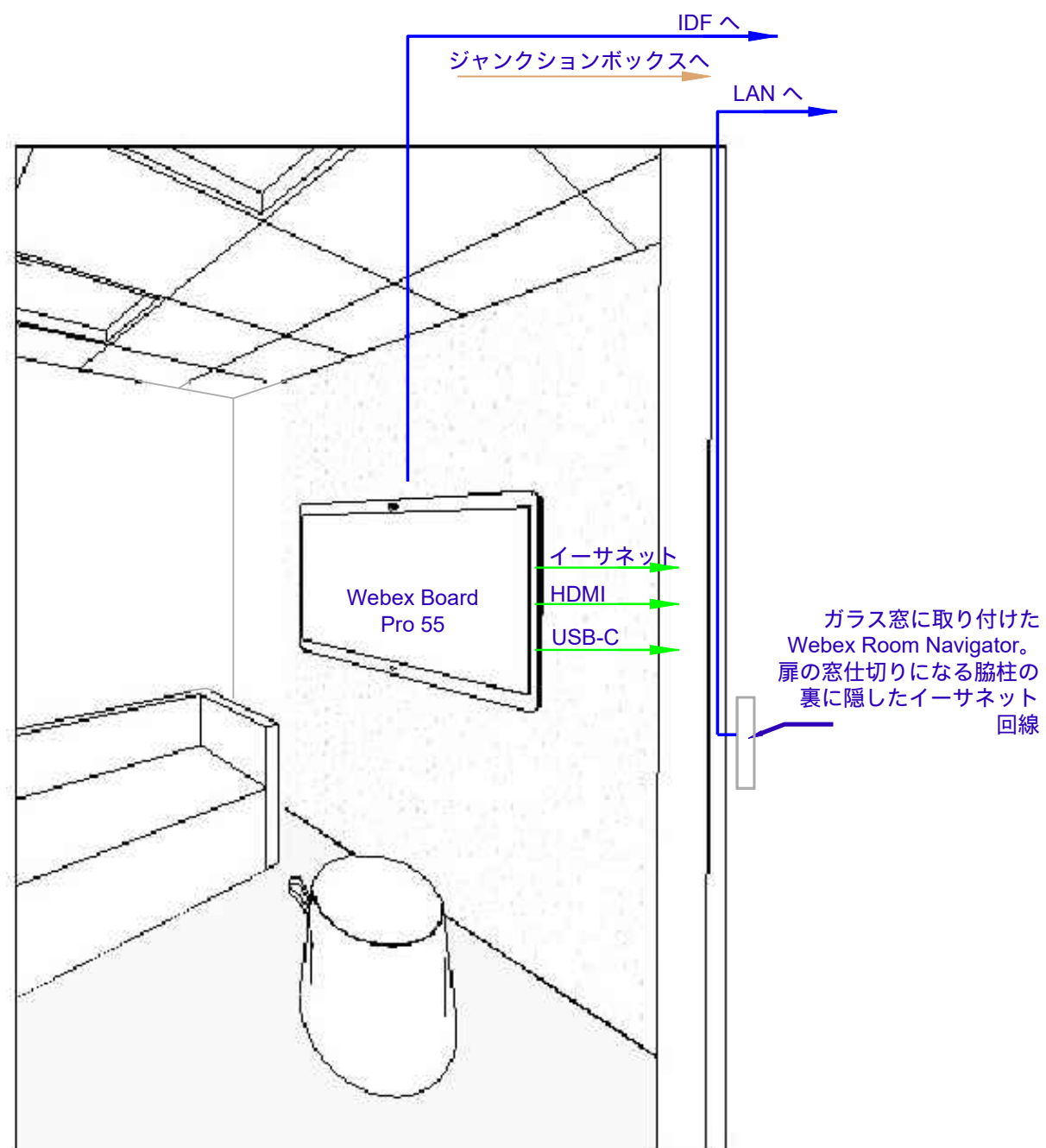
検討事項：テーブルの卓上に USB-C 対応の充電ポートやコンセントを取り付けることで使用者の利便性を向上

無線を利用した共有機能で簡単に共同作業を実現

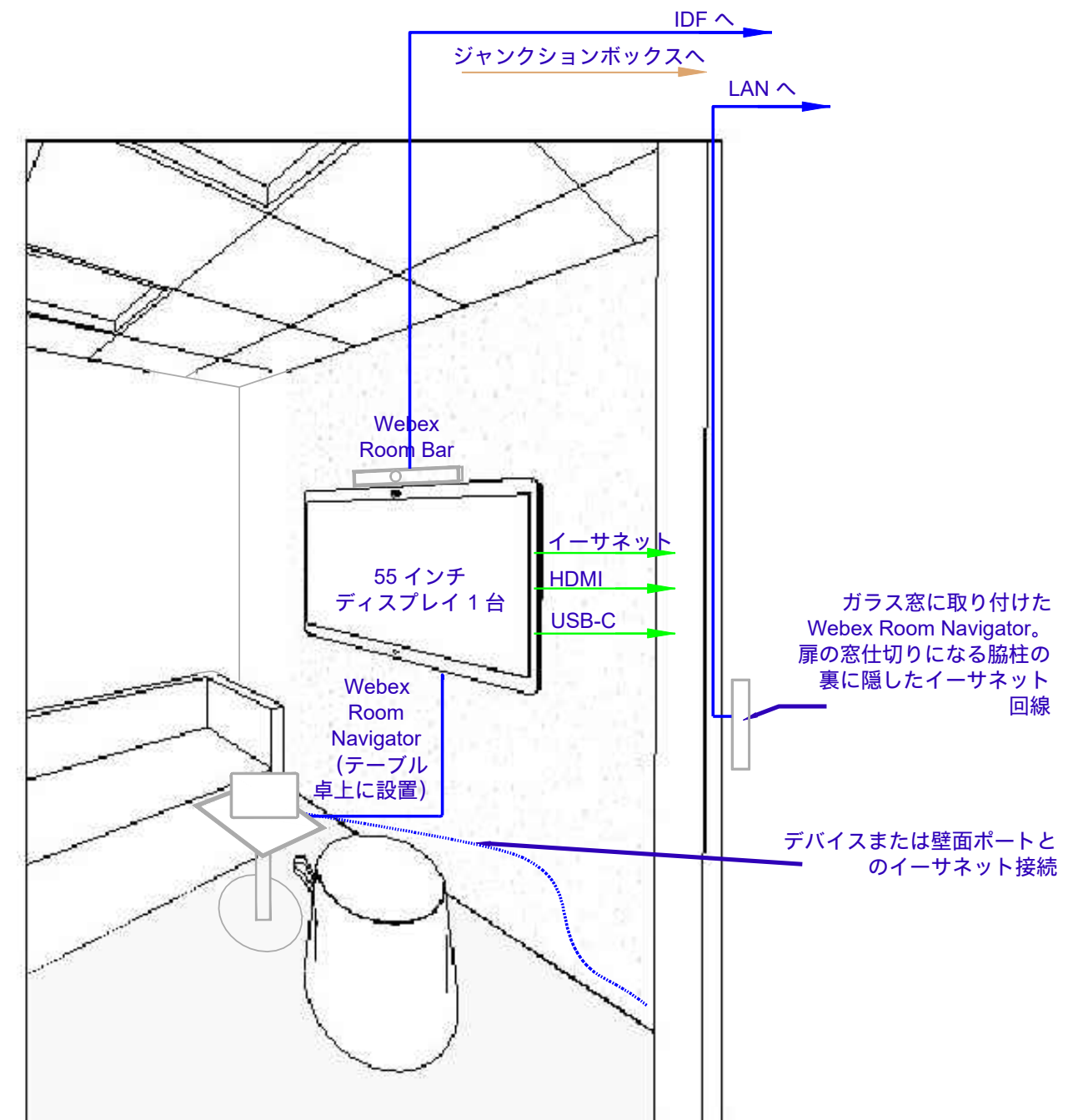


接続図

オプション 1 : Webex Board Pro 55

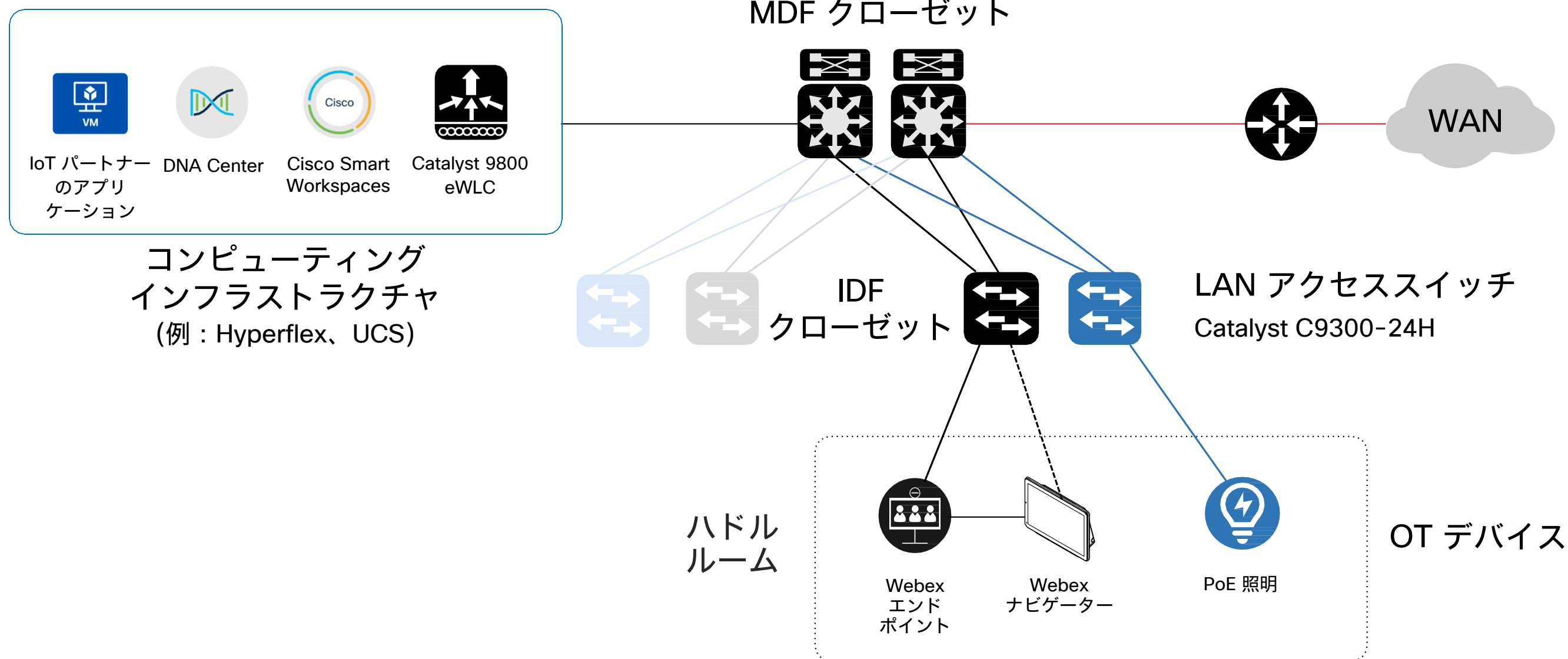


オプション 2 : Webex Room Bar



IT/OT の推奨アーキテクチャ

- IT と OT のネットワークを分離したレイアウト
- ポートベースの DHCP 割り当て
- 90W UPoE+



- OT ネットワークとデバイス
- IT ネットワークとデバイス
- 接続方法の代替案



ユーザー受け入れテスト（UAT）を依頼する上での評価基準

エンドユーザーの使用を想定した UAT での確認項目

- Webex デバイスのインターネット接続
- Webex Board 55 Pro または Webex Room Navigator（テーブル設置）と Webex Room Bar を使用したテストコールの実施
Webex Assistant 音声コマンドを有効にする場合はその動作確認
- テーブルの組み込み電源およびデータポートの動作
- 表情が適切に見えるように照明が設定されているかの確認
- エンドポイントのノイズ計測値が読み込まれているかの確認
- Webex Room Navigator またはエンドポイントにノイズ計測値が表示されているかの確認
- Webex Room Navigator を壁面に取り付けて使用する場合は、カレンダーの予約情報が表示されているか、また部屋の予約が可能であるかなどの動作確認（機能を有効にしている場合）





詳細情報

[ハイブリッドワークのエキスパートの話を聞く >](#)

© 2022 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco、Cisco のロゴ、Webex by Cisco、Webex は、米国およびその他の国々における Cisco およびその関連会社の商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、シスコ Web サイトの商標ページをご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(2106R)

